



第3回運営委員会 報告

令和4年11月24日

十三小保教の会

初冬の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、去る11月12日（土）に第3回運営委員会を開催いたしましたので、下記の通り報告いたします。

日時：令和4年11月12日（土）10：00～

場所：集会室

（委員総数35名、出席委員数29名）

※全委員2/3以上の出席がありましたので、第3回運営委員会は成立いたしました。

【1】あいさつ

◆令和4年度 運営連絡委員代表 挨拶

本日は第3回の運営委員会に皆様お忙しい中、ご参加いただきまして、ありがとうございます。
青少対会長他、学校支援コーディネーターのお二人、いつもありがとうございます。また本日は次年度役員の皆様にも、多くの皆様にオブザーバーで後ろの席で参加していただいております。ありがとうございます。

さて、運動会も皆様のご協力の元、無事開催出来ました。本当にありがとうございました。また、青少対まつりも先日無事に開催されたと聞きました。子どもたちからも大変好評だったという話も聞いております。青少対役員の皆様本当にありがとうございました。このあとも学校行事が色々入ってくるころではあるのですが、今後新型コロナウイルス感染症の状況がどうなるか分からない雰囲気も出てきています。今後の行事等については、学校側とも相談しながら何らかの形で開催できる方向を模索していきながら、子どもたちに様々な経験をさせていけるように工夫をしていきたいと思っております。引き続き皆様のご協力を宜しくお願い致します。

また、前回の運営委員会の時にご報告させていただきました、ペーパーレス化に向けた取り組みについてです。今回の運営委員会の報告からスクールメールでも報告書を送らせていただく方法をとらせていただきます。ただし、スクールメールに限定してしまうと紙媒体のほうが良いという意見も聞いていますので、まずは試験的に紙媒体とスクールメールの両方で配布を行わせていただき、段々と定着するようであれば、段階的に運用を変えていく方向で、出来るところから進めて行きたいと考えています。

引き続き皆様のご協力の元、保教の会の運営を続けていきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくようお願い申し上げます。

◆校長先生 挨拶

本日はよろしくお願いいたします。少し時間をいただいて、学校の様子をお話します。

2学期には大きな行事が生まれ、感染症対策を十分に行いながら進めています。例えば9月の十三小フェスティバル。教室に入るときの消毒や換気、サーキュレーターや扇風機も使いました。学校公開も行いました。残念ながら来校者数を制限せざるを得ない状況で、十分な参観ができなかったのではないかと思います。健康・安全の確保を十分に行いながらの対応を、まだまだ続けていかなければなりません。

さらに先だつての運動会では、3年ぶりに全校児童が3つの種目に取り組めた会になりました。実施後のアンケートでは、やっと元の形に戻って子どもたちも満足しているなど、大多数の皆様から肯定的で温かなご意見をいただきました。一方で、子どもたちを校庭から完全入替えると3種目を行うには午前中だけでは時間が足りず、午前午後に分けて開催したことで保護者の皆様にはご足労をおかけすることになりました。今回は3種目を子どもたちに確実に経験させたいという考えからこのような展開になりました。来年度に向けて、コロナの状況を見ながら最善の開催方法を検討し、改善しながら実施していきます。

また来週は展覧会です。運動会と同様、学校行事にも地域の皆様の知恵と技術、技能を発揮してサポートをいただく新たな試みを続けています。具体的には職業大学校と十三小とがチームを組んで、5・6年生で共同制作を行いました。1年生も、郷土博物館の館長さんのアドバイスを受けた作品を作りました。地域と共に子どもたちを育てるコミュニティスクールとしての取組も、ぜひご覧いただければと思います。

このほか、学校での授業の様子や出来事、情報提供などは、学校ホームページやメール配信などで続けていきます。特に学校ホームページは4月から今までに2万4千回以上のアクセスがありました。学校の教育活動への関心の高さがよくわかります。今後とも情報発信を続けていきます。

さて最後になりますが、これは来年度以降の計画についてです。令和5年度の教育計画は今年の12月から編成が始まります。来年度の計画を立てる上で、どうしても考慮しなければならないのがコロナです。現在コロナ第8波の入口ともいわれ感染者数も増加傾向にあります。このままでいくと、来年度も大きな行事や学校公開の実施に制限を設けなければなりません。今、一番苦慮しているのが学芸会の実施です。来年度は順番では学芸会ですが、実施時期や、その時期のコロナの状況を考えると、狭い体育館でマスクをしたまま大きな声で台詞が言えるのか、子どもたちが互いに演技を見せあうことができるのか、さらに比較的寒い時期に実施するため窓を開けたままの実施は難しくなる。衛生面・安全面からは「お勧めしません」という意見もすでにいただいているところです。このようなことを考慮した時には、学芸会ではなくこれまで行ってきた音楽会に切り替えて実施することも検討しなければなりません。さらに学芸会そのものは、各教科の学習の延長上にありません。劇の練習をする時間が確保できないという問題もあり、今後実施していくかどうかについても考える時期に来ています。これから多方面からのご意見をいただきながら、判断をしてお伝えしていきます。

以上、ざっぱくですが、現状と今後についてお話をさせていただきました。

今後とも十三小の教育活動へのご理解・ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



◆小平市青少年対策十三小地区委員会会長 挨拶

年度途中ですが、前会長から急遽引き継ぎました。長年保護者としても青少対に関わってきて、ここ数年清家の補佐として市役所とのやり取りなどしていた経緯から引き受けさせていただくことにしました。少し落ち着いてきて何かできないかということでコロナ以前にやっていたお祭りをもう少し小さく、ちょっとだけ子どもたちが楽しめる何かを、と企画をしました。10/29「十三小青少対灯り祭り」として開催したのですが、これが思いの外お申込くだり、参加希望者が300人となりまして、校長先生に相談させていただきました。申込者数の数がそれだけ待ち望んでいたということなので、ぜひこの申込された子たちは全員受け入れてどうにかしてやりましょう、と急遽入替制の3部制になりましたが、お祭りをできてよかったと思っています。

今年度は急遽交代だったということもあるので来年度以降は引き継ぎなどを少し整理して活動をしていきたいと思っています。十三小青少対の組織が特殊で他の学校の青少対とは違って保護者のみなさんにもものすごく協力していただきながら活動をしている青少対です。いろいろご負担かけることもあると思いますが、今の保護者の現状を考えながら活動しやすい形で子どもたちのために何かやっていきたいと思っていますので今後とも青少対活動へのご理解とご協力の方よろしく願いいたします。

◆学校支援コーディネーター世話人 挨拶

4月のボランティア、お花の花壇、ふれあいパトロールを、地域の方保護者の方と共に協力しながらやっております。先日の11/8には花壇の整備をし、保護者の方も1年生の保護者の方もたくさん来ていただきました。地域の方、教育委員会の地域学習支援課の職員の方もきていただき、みなさんと一緒に作業することができました。子どもたちもちょうど休み時間になりましたので声をかけてくれて、「これ何のお花？」と、会話をしながら協力してこれからもどんどんお花を育てていくのかなと思っています。委員会活動の中で子どもたちもお花を植えていたようですので、それと融合してとてもきれいなお花ができています。今後みなさん芝生のボランティア等ともよろしく願いいたします。

◆学校支援コーディネーター世話人 挨拶

私の方からはボランティア通信について、みなさんがボランティアで関わってくださっている図書ボランティアとか、今寺戸から紹介のあった花壇のボランティア、芝生のボランティア、それから朝の立ち番に関してもボランティア通信で12月に載せる予定です。できれば関わってくださったみなさんの生の声、ほっこりしたエピソードや、ちょっと危険なことがありましたとか、子どもに言われてうれしかったことなど、そういったことが生の声で載せられるといいと思っています。そういったエピソードなどがありましたら、職員室前の廊下にコーディネーター用のボックスがありますのでぜひそちらにメモ書き・匿名で構いませんので入れておいていただくとありがたいと思います。引き続きボランティア活動の程よろしく願いします。



◆副校長先生 挨拶

私からは、十三小での授業の様子についてお話させていただきます。

各教室の様子を見て回っていると、低学年教室では、今後につながる大切な算数の単元を学習していました。例えば、1年生は「くり下がりのあるひき算」です。さくらんぼ計算という、ひかれる数を十の位の10と一の位のいくつかに分けて考えるやり方です。その中で、10の補数というのが1年生で確実に身に付けておきたい知識です。「1といえば9」「2といえば8」というように、10を構成する組み合わせの数の理解がとても大切になります。これは、ミッキーマウスマーチのリズムに合わせて行うことができます。♪1と何を合わせると10になるのかな?♪といった感じです。ぜひ、寝る前やお風呂の中などで、試してみてください。

また、2年生では、現在「かけ算」の学習を行っています。いわゆる九九の学習ですが、これは早く言えばよいというわけではありません。よくある間違いは、「 $3 \times 7 = 27$?」のように、前の7に引きずられて、正解の21を27と言い間違えてしまうものです。いくら早く言えても間違えて覚えてはしょうがないため、リズムよく九九を唱えることをおすすめしています。手拍子のリズムに合わせてながら、♪さんいちが3、さんにが6・・・♪というように、リズムがあると覚えやすくなる子もいます。2年生の保護者の皆様には、今後九九暗唱のお手伝いをしていただくことがあると思います。ぜひリズムよく唱えられるように声をかけてあげてください。

授業の様子などは、学校ホームページにも掲載していますので、そちらもぜひご覧ください。

今後とも十三小の教育活動へのご理解・ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

【2】選管より報告

第二回の運営委員会の時にご報告いたしましたが、次年度の運営連絡委員の方が決定いたしまして、このあと2学期の選管の活動は次の通りとなりました。

9/17(土)運営連絡委員選出のご報告を作成

9/28(水)運営連絡委員選出のご報告を印刷・配布

10/12(火)新旧運営連絡委員顔合わせのお知らせを印刷配布。

そして本日この運営委員会の後に新旧運営連絡委員顔合わせを行います。運動会の日顔合わせを予定してましたが、来年度に向けて今回の運営委員会を見学したいという希望があり予定を変更させていただきました。

【3】グループ活動 報告

パトロール中プレート・学区内危険箇所グループ

危険場所点検の報告をさせていただきます。7月中旬担当の先生と巡回場所の調整を行い、危険箇所マップの17番と22番を点検することに決まりました。2か所とも今年度新たに追加となった危険箇所です。17番は学校近くの第二森で不審者情報や街頭がなく暗い、川が危険。22番は通学路に面している民家のブロック塀が地震で倒壊するおそれがあるという指摘がありました。

8/25に先生、警察署、市役所の方々とその2か所を実際に見て回り、どうしたところが危ないかどのような対策が必要かについて話をしました。第二森については東京都の管理下にあるため市としての対応は難しいとのことでした。この箇所は通学路ではありませんが放課後や休日の遊び場になる可能性があるため学校と家庭において子どもたちへの注意喚起が必要であると感じました。民家のブロック塀については個人所有のためすぐに対策を講じることはできませんが市の担当部署へ引き継いでくださるとのことでした。

みまもり隊立ち番グループ

【1期】

立ち番は若干の欠席の連絡をいただきましたが、問題なく進めさせていただいています。9月に実施した見守り隊は腕章・アンケートはすべて回収し、アンケートの内容に関しては報告しました。

【2期】

立ち番の期間は12月～3月で担当学年は1、2、5、6年生です。見守り隊は1/10（火）始業式の日です。募集のプリントの作成、集計、立ち番の名簿の作成、配布を行いました。正門希望の応募多数でもれてしまう人数は今回は20名でした。また、北門は2人立っていただくのが望ましいのですが、1人のみの日が多い現状です。2月は不在の日が2日間ありました。こちらは学校と相談させていただき、巡回警備員に立っていただくという学校側が手配してくださることになりました。配布する文書には立てる方がいれば連絡をくださいと明記しました。このことから北門・正門わけずに募集をかけることを次回から検討されたらどうか、と思いました。

保護者の皆様のご協力で立ち番・見守り隊が活動できることに感謝申し上げます。

一斉下校・自転車整理グループ

運動会当日の自転車整理とお便り1枚発行をしました。例年保護者に整理ボランティアを募っていましたが、運動会が3部制となったため、今年はグループ6名と運営委員2名で整理と案内を行いました。常時監視ではなく、混み合う時間帯のみ立つこと、案内板6枚の設置にすることにより、係の人数を最小限にすることができました。お便り1枚発行で、どのくらいルールが周知されるか不安もありましたが、保護者の動線もスムーズでした。中庭のスペースには最大36台駐輪し、混雑もなく無事終了となりました。

【4】学級・学年活動 報告

各学年ごとに代表の学級委員の方から、今学期の活動と今後の活動計画について報告していただきました。

《各学級・学年の活動報告》

学年	活動内容・活動計画
1年生	活動なし。
2年生	活動なし。
3年生	12/2に開催予定の茶話会→懇談会と名称変更した。
4年生	活動なし。
5年生	講師の方を呼んでの交通安全を検討したが、2学期に行事が多いことと、コロナ禍もあり、3学期に再検討となった。
6年生	活動なし。

【5】学級活動費精算表の提出について

学級委員の方に学級活動費について説明を行いました。

【6】①来年度の選本について（会長より報告）

例年、皆様に、学校の子どもたちへの本を選ぶというのが4月ごろの事業としてあったのですが、このコロナ禍で、ここ数年は私たちの作業ではなく、図書ボランティアさんのほうでセレクトしたものを送ってもらうという流れが主流になっていました。

今年度について、どのような流れか確認したところ、今年についても、仲町テラスで集まって選本する作業になるため、大人数集まることは避けたいという意向があるようで、集まらないで、図書ボランティアさんのほうでセレクトした本を学校に送るということでした。私たちの作業としての選本ということは無くなりました、という報告となります。

【6】②ペーパーレスについて（会長より報告）

先ほど挨拶のところでも触れさせていただいたのですが、ようやく学校側とも話し合いがある程度整いましたので、今回の保教の会の報告書から、完全にペーパーレスになるわけではないですが、スクールメールで配信するという形を試験的に導入したいと思っています。

紙と両方で、とりあえず行っていくということになります。これは、まず個人情報の取り扱いを、保教の会の方でどこまで出来るのかということが1番の課題でした。メールアドレスも学校の方で管理しているのですが、私どもの方で預かって勝手に使うということがどの辺りまで苦慮できるのかということで、市内の他のスクールメール等を使っている学校の様子なども聞かせていただき、なかなか保教の会の方で皆様の登録のアドレスを預かるということは、少しハードルがありまして、出来なそうだとということになりました。

そのため、学校の方にデータをお渡しさせていただいて、学校の方で出来たものを発信していただく、という流れで当面は行っていきます。スクールメールが全員に届いているかどうかということについては、少し課題が残っていると学校からも聞いておりまして、今の時点で1本にするということは難しいのではないかと、というようなご意見をいただいておりますので、まずはこの形で立証していき、スクールメールの登録をもう少しきちんとしたほうがいい、というような雰囲気が保護者の皆様全体に浸透していくような流れになれば、さらに重要な情報等を流していく方向へ持っていける、と思っております。時間をかけながらですが、ペーパーレスを進めさせていただきたいと思っていますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

【7】グループに分かれての打ち合わせ

各グループ別の打合せ

⇒終わり次第、解散となりました。

第4回運営委員会

日時 : 令和4年3月4日(土) 10:00~

場所 : 集会室

※全委員2/3以上の出席がないと、運営委員会は
成立しません。クラス委員の方は必ずご出席ください。